



早いもので、来週には12月を迎えます。11月も子供たちの活躍する場面がたくさんありました。2学期制なので、12月は学期の終わりではありませんが、令和6年の終わりに近づいたこの時期に、これまでの自分を振り返り、一人一人の頑張りや出来るようになったこと、難しかったこと等を確認することが、さらなる成長に繋がっていきと考えます。

冬休み前に、後期の一区切りとしてのまとめをし、新たな年に向けて、自分をさらに成長させる一歩を踏み出せるよう、引き続き支援・指導してまいります。

市音楽会

11月8日(金)、鹿嶋市教育会児童・生徒音楽発表会が開催され、本校からは5・6年生が音楽パフォーマンスを発表しました。トーンチャイムを使っの「全音階の世界」や「くるみ割り人形」より『行進曲』、「威風堂々」を高正 U&I センターホール(鹿嶋勤労文化会館)のステージ上で、伸び伸びと表現している姿は素晴らしかったです。

発表のトップバッターでしたが、緊張する様子もあまり見せず、実に堂々とした態度で、一生懸命に演じる姿は、観ている人の心を動かしました。参観された先生方からもお褒めの言葉をたくさんいただきました。他校の小学生の合唱や、中学校吹奏楽部の演奏を聴くこともできました。特に中学校吹奏楽部の演奏では、慣れ親しんだ楽しい音楽と中学生の演奏の迫りにひき込まれ、リズムをとりながら聴いていました。

「音楽」のもつパワーを感じたようで、貴重な経験をすることができました。



ポッチャ体験

11月19日(火)、中野西地区社会福祉協議会(ウェル中西)の方々のご協力を得て、昨年度に引き続き、中野西小ポッチャ体験会を行いました。2校時は1～3年生、3校時は4～6年生、それぞれ縦割り班3～4人が1チームになって総当たり戦方式で競いました。ポッチャは、年齢、性別、障がいの有無に関わらず、全ての人がともに競い合えるスポーツです。ポッチャをやったことがある子も、今回初めてポッチャを体験した子も、誰もが楽しく体験することが出来ました。ポッチャの試合を進める中で、投げる順番を考えたり、相手のボールをはじいて動かすなどのチーム内で作戦を考えたりしながらプレーをしている様子も見られました。

昨年度は、ポッチャを体験した後、3月の「6年生を送る会」でもレクリエーションの一つとして、縦割り班対抗でポッチャを行いました。子供たちの中にもポッチャというスポーツが浸透していますので、体験会だけでなく普段からポッチャをみんなで楽しめる場を考えていきたいと思ひます。



幼稚園児との交流

幼児教育と小学校教育の円滑な接続に向けて、幼保小連携を進めています。7月には幼稚園や認定こども園の先生方に1年生の算数の授業を参観していただきました。

11月22日(金)には、1年生が生活科で取り組んだ「あきまつり」に、はまなす幼稚園の5歳児を招待しました。

魚釣りやけん玉、コマ回し、迷路など、どんぐりや松ぼっくりを使って、工夫して作った「秋のおもちゃ」で、楽しく遊んでもらいました。小学校にいと高学年のお姉さんやお兄さんにお世話をしてもらう機会が多い1年生ですが、幼稚園の年長児を前に、やさしく遊び方を教えてあげたり、「おいしい!」「がんばれ!」などと、励ましてあげたりする姿が見られました。



<12月の主な行事予定>

4日(水)県東ブロック音楽研究会公開授業(5・6年生)

5日(木)昔あそび(1・2年生)

6日(金)星と月の観測会 16:30～

9日(月)防災体験活動 13:00～14:15

星と月の観測会(予備日)

10日(火)トヨタ未来スクール「プログラミング教室」

(5・6年生)

10日(火)人権集会

12日(木)スクールカウンセラー来校日

17日(火)～20日(金)愛校作業

24日(火)冬休み前最終日

25日(水)～1月7日(火)冬休み

